

BGMに関する考察



荒田珈琲
新聞
Vol.38
2021.11.10(木)

BGMはボサノヴァやジャズ、ヴォーカル、70年代の音楽などを行ったり来たりしていることが多いです。静寂の珈琲屋も悪くありませんがシーン…とした雰囲気よりは何かしら音があると落ち着くもので、さりげなく流れ、聴いたのちげにたらないBGMが理想です。

音楽は心に作用するもので、買い物中に「蛍の光」が流れだると気が焦りますし、運重か会では「天国と地獄」でレースが盛り上がりまふ。ホラー映画も不気味な交響音ではなくとぼけたコミカルな音に乗せると恐怖心が軽減するという実験もあるそう。

話を戻して…荒田珈琲にはゆるたりリラックスできるテンポやリズム、声が入るなというのがヨナの持音論です。特にボサノヴァは珈琲豆の生産国NO.1のブラジルで生まれたから余計に好相性なのかもしれません。

さて、今年もそろそろクリスマスツリーを食ります☆
そこからはBGMも変更し、キラキラしたホリデー音楽のカフェ店内をあたたかき幸せなクリスマスムードに装いたいと思いまふ



番外編 ♪ ポツになった第九 ♪

年末になると耳にあるベートーヴェンの交響曲第9番(第九)。あの名曲を朝から晩までループで流したい願望がありました。「歓喜の歌」の合唱がある第4楽章までノンストップで約1時間。10回聴ければ一日の営業が終了です！ただ、クラシックは聴き入ってしまうので、いいところでミレや食洗機などの音が混ざると聴こえない欲求不満になりそうなのでポツになりました。定休日にこそり試してみようかしら…。

園芸部：パンジーとビオラ ♪ どう違う？

冬から春にかけて咲く花苗を仕入れました。まずは定番のビオラとプリンスムです。ビオラは小型のパンジーで、色や形が沢山あります。小さな苗でも春にはこんもり大きな株になって次々に花を咲かせる丈夫さも魅力的。一般的にパンジーの花は5cm以上でビオラは3cm以下とされているようです。ではその中間は?? “中輪のパンジー”や“大き目のビオラ”など、けっこう適当に売られているのを目にします(笑) 園芸部としては元気で美しく育てばパンジーでもビオラでも構いません☆

お知らせ 11月27日(土)は臨時休業となります。年末年始のスケジュールは…どうしたものか。小出ゆ中です。決定次第お知らせしまあね ☺

♪ 当店はJASRAC(日本音楽著作権協会)にBGMとしての音楽利用料を納めています♪